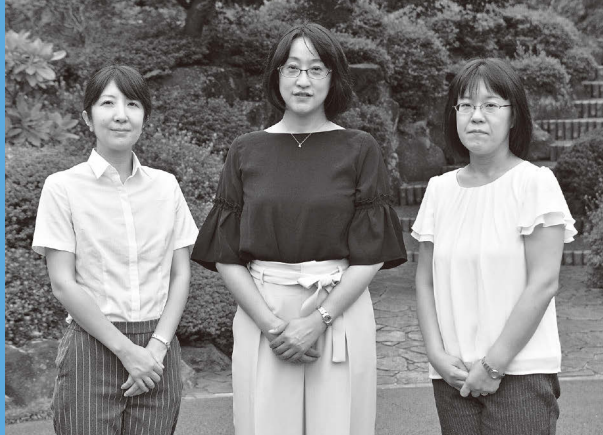


Data(2017年 8月現在)

所在地：〒981-8522 宮城県仙台市青葉区国見
1-8-1

スタッフ：下山田鮎美(准教授)、渥美綾子(講
師)、佐藤晃子(助教)

URL <https://www.tfu.ac.jp/>



東北福祉大学健康科学部保健看護学科 公衆衛生看護学

History and Now

どのような機関なのでしょう？

本学は、曹洞宗宗立の私立大学です。1875(明治8)年、曹洞宗専門学支校として創立されました。大学が開学したのは1962(昭和37)年であり、現在は、4学部9学科を擁しています。「行学一如」(学業も実践も本は一つ)を建学の精神に掲げ、教育の理念は「自利・利他円満」(支え合い、ともに幸せに)の哲学を基調とし、人間力、社会力を持つ人材を世に送り出しています。

健康科学部保健看護学科は、2006(平成18)年に開設されました。看護師教育課程、保健師教育課程(選択制)があります。

Education

どのような教育をしていますか？

保健師教育課程に係る科目のうち「公衆衛生看護学概論」「公衆衛生看護援助論Ⅰ」「公衆衛生看護援助論Ⅱ」「保健医療福祉行政論Ⅱ」においては、アクティブラーニングを導入しています。フィールドワーク、ロールプレイ、PBLを組み合わせながら、自ら考え活動を創造していきける力、他者と協働できる力の醸成を目指しています。公衆衛生看護学実習では、3年次に見学中心の実習(1単位)、4年次に実践的な内容の実習(4単位)を行っています。

特に4年次の実習においては、実習場のチームの一員であることを意識付け、スタッフの皆さまの協力を得つつ、健康診査、家庭訪問、健康教育、地域診断を運動させながら実践経験を積めるよう工夫しています。

Research

どのような研究をしていますか？

公衆衛生看護学領域では、コミュニティ・エンパワメント、地区組織の育成、学生コミュニティのエンパワメント、子育て支援に関する研究等に取り組んでいます。いずれの研究も、対象が本来持っている力に着目し、それが発揮できるようになることを目指したものです。これらから得た知見を、地域住民、学生、保健師の活動に還元できるようにしていきたいと考えています。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

公衆衛生看護学領域の教員は、本学社会貢献・地域連携センター次世代育成支援室の室員を兼ねています。子育て支援の活動として、関連施設の保育所と連携したサロン活動、子育て世代を対象としたフリーペーパーへの連載、子育て支援に関する講演活動等を行っています。保健師活動のみならず、地域における多様な機関での活動にも参画しています。

ひとこと

本学は「福祉」を基軸とした総合大学であることから、多様なヒューマンケア領域を専門とする学生・教職員が集っており、社会貢献活動も盛んに行われています。また、全国レベルの部活動が多く、サークル活動も活発です。このような環境において、関心縁によってさまざまな人とつながることは、将来の多職種協働の素地を育むことにもつながると考えています。このような本学の強みを活かしつつ、「人々のため、地域のため」「人々と共に」「何ができるか」を実直に考え行動できる保健師の育成を目指しています。

……下山田

あなたの研究室を紹介してください！ 保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。

応募方法 ●電話、FAX、E-mailのいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ●医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 ✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp